

KTR注目テーマご報告会

～スーパーエンプラ、PFAS、半導体、複合材、XR機器～

(プログラム)

(開場12:40 開始13:00)

はじめに <KTR注目テーマについて>

13:00～13:10

山本美輪

1. 「プラスチックに求められるサステナビリティとビジネスチャンス」 13:10～13:55

伏見勝夫

サステナビリティ（持続可能性）に対するユーザーの意識が日々高まっている。カーボンニュートラル、廃プラスチック、海洋・マイクロプラスチック、PFAS等につき、最新の情報をもとに現状をまとめる。その上で、課題・対策先進国である欧州の動向から日本の今後を展望する。さらに、これらの市場の変化をチャンスととらえて、新たなビジネスチャンスをつかもうとする動きの具体例を紹介する。

2. 「PFAS規制の傾向と対策」

13:55～14:40

今宿芳郎

有機フッ素化合物（PFAS）は水や油をはじく、熱に強い、薬品に強い、光を吸収しない等独特の特徴を持ち、撥水剤、表面処理剤、乳化剤、消火剤、コーティング剤等幅広い用途に使用されているが、人体や環境への影響を懸念して使用規制をかけようとする動きがあり、その動向に大きな関心が寄せられている。現在までの状況の概要をお伝えするとともに、代替技術や材料についての一部をご紹介します。

3. 「半導体製造技術の未来展望」

14:40～15:25

齊藤隆幸

半導体は、AI、IoT、自動運転、DXなどデジタル社会を支える重要基盤で、安全保障にも直結する戦略技術である。また、カーボンニュートラル実現に向けキーデバイスとなる。本講演では、以上の背景を踏まえて、ChipletやAI半導体とは何か、TSMCが何を期待しているのか、IOWNとは何か、パワー半導体の課題は何かなどのポイントをご説明する

(休憩 15:25-15:45)

4. 資料集「AR/VR/MR機器の技術と関連部材【第二弾】」のご紹介

15:45～16:30

福島功太郎

メタバースに不可欠のAR/VR/MR機器には新しい技術がふんだんに取り入れられている。主要素のディスプレイ・光学系・センサーに盛り込まれた材料関連技術の直近の動きを資料集にまとめた。本講演ではその一部をご紹介します。

5. 資料集「復活！ 帰ってきたJEC World」のご紹介

16:30～17:15

横山盛之

複合材料市場のベンチマークであるJEC Worldが復活し、大きく変貌した。今年は環境工ボキシや各種PAEKなど原料展示が増え、リサイクル応用技術や複合材ならではの3Dプリントなど、複合材料市場の環境シフトが鮮明であった。これまで十年間の動向も踏まえて、それらのトピックスを紹介する。

<閉会の辞>

17:15～17:25

KTR 代表取締役 川崎徹

懇親会、名刺交換会(講演会場のみ)

17:25～18:40

お申込みはこちらのQRコードからお願いいたします。

(お申込み受付開始：10月26日(木)から)

※会場参加は定員になり次第、締め切らせていただきます

(会場参加の方は懇親会、名刺交換会付きです)

お申込み方法 QRコード、または、URL：<https://kawasaki-tr.com/businessguide/KTR.html>

